



～ 新型コロナウイルス感染拡大の早期収束を願って ～

日頃は京都支部の活動に対し、ご理解・ご支援を賜り誠にありがとうございます。
さて、今年の1月に開催しました新春懇親会までは会員皆様のご支援のもとに、概ね2019年度当初計画通り順調に運営を実行してまいりましたが、中国の武漢から帰宅した日本人男性が1月15日に国内で初めて新型コロナウイルスの感染を発覚されてから以来、国内中に感染が一気に広がりを見せ、2月26日に安倍首相から国民に対してイベント等の自粛要請があり、各社が活動の自粛を行い始め、松愛会本部からも全支部に活動自粛の要請が出されました。

以降、さらに新型コロナウイルスが全国に蔓延し、4月7日には東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡の7都府県に安倍首相より「緊急事態宣言」が発出され、さらにまた1週間後の16日夜には、先の7都府県に北海道・茨城・石川・岐阜・愛知・京都を加えた13都道府県が「特定警戒都道府県」として指定されました。

このような情勢を鑑みて、2020年度の京都支部の諸活動を、ご参加いただく会員皆様の健康と安全を最優先に考慮して、暫くの間中止にしております。

今後の状況につきましても、国の専門家委員会は「感染の拡大は引き続き発生する可能性」を指摘しておりますし、特に京都支部は平均年齢74歳を超え、感染した場合に重篤化する可能性が非常に高いことから、松愛会活動におけるクラスター（集団）感染の発生を防ぐことが最も重要と考え、今の状況が落ち着くまでの期間は、活動の自粛を継続いたします。
京都支部はいつの場合も変わることなく会員皆様の健康第一、安全第一を維持しながら活動を推進してまいりたく、皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大で世界中が大変な時ですが、止まない雨はありません。いつかきっと晴れることを信じて辛抱しましょう。支部行事や同好会活動等の場で、皆様と一日も早くお目に掛かれる日を心待ちしております。

京都支部会員が心ひとつのワンチームになって、この苦境を乗り越えましょう。皆さん一緒に頑張りましょう！

2020年5月18日

支部長 永田 一良